



SHINWA
FUKUSHIKAI
親和福祉会

令和4年度事業報告書



ほっとサポートしんえい
HOT SUPPORT—SHINEI—



けやき福祉園
KEYAKI FUKUSHIEN



ぶどう工房
budou koubou



コトイロ日和
KOTOIRO BIYORI



アンパス
unPass



ララスマイル
La La SMILE



クラシク
qulashic

法人本部

(1) 理事会・評議員会・監査

計画	①理事会 6月・12月・3月 ※定例開催 ②評議員会 6月・3月 ※定例開催 ③監事監査 5月
報告	① 理事会開催状況 第1回 令和4年 6月 9日 出席理事6名 第2回 令和4年10月11日 出席理事6名 第3回 令和4年12月19日 出席理事6名 第4回 令和5年 3月20日 出席理事5名 ② 評議員会開催状況 第1回 令和4年 6月24日 出席評議員7名 第2回 令和4年10月19日 出席評議員6名 第3回 令和4年12月27日 出席評議員6名 第4回 令和5年 3月28日 出席評議員7名 ③監事監査実施状況 実施日 令和4年5月30日

(2) 運営事務局会議

計画	適切かつ効果的な法人運営を行うため、毎月運営事務局会議を開催する。 (構成：事務局/管理者) ①各事業の実施状況の報告・情報共有及び財務状況等の運営事項の協議。 ②各委員会の報告・協議。 ③法人中長期計画について検討を行う<重点項目(1)> ④利用者本位のサービス提供・人材育成・法令遵守・ガバナンス等の観点から、運営事務局会議開催に合わせて必要に応じて、拡大運営事務局会議を開催する。(構成：事務局/管理者/サービス管理責任者及び各事業リーダー) *法人本部の人員体制と業務内容の見直しを図り、計画的に適切かつ安定した法人運営を行うことができるよう体制強化を図る。<重点項目(2)>
報告	①計画どおり会議を実施した。 ②計画どおり実施した。 ③運営事務局会議において、情報の共有と法人としての方向性についての検討を行うとともに、検討グループを立上げ、目指すべきことと現状についての整理を行った。 ④事業所管理業務と本部業務の見直しを行い、業務のスリム化と効率化に向けた体制整備と業務改善を行った。

(3) 委員会

計画	①虐待防止委員会 虐待防止に関わる取り組みの検討・実施。 事業所でのメンタルヘルスチェックとセルフチェック、グループワークを実施する。 ②研修委員会 法人研修会に関わる取り組みの検討・実施。 職員の資質向上に向けた、法人研修の在り方の検討と継続的な研修実施に向けた研修計画を作成する。＜重点項目(3)＞
報告	①委員会において制度に合わせた規程や仕組みをつくり、事業所単位での研修及び必要な取り組みを行った。 ②法人職員の資質向上に関する課題の整理と階層別研修の実施について検討を行った。

(4) 財務管理

計画	法人事務局において、社会福祉法人会計基準および経理規程を遵守し、適正かつ効果的な財務管理を行う。 ①会計事務処理の本部事務局一元化。 ②適正な予算執行等の財務管理。 ③会計事務所による2ヶ月に1度の巡回指導の実施。
報告	①事務局体制の強化に向け、業務分担の見直しを行った。 ②計画どおり実施した。 ③計画どおり実施した。

(5) 地域連携・地域貢献

計画	①六条大麦を活用した取り組みへの参加。 ②関係諸団体への所属・連携。 ③地域イベントの協働・参加。地域の方を対象とした自主イベントの企画・実施。 ④ボランティア・職場体験・体験学習・実習生の受け入れを行う。
報告	①関係各所と連携し、フードメッセに参加しPRを図った。 ②計画どおり実施した。 ③コロナ禍の影響もあってイベント参加や交流の機会は限定された。 ④感染対策に留意して、実習生、ボランティアの受け入れを行った。

(6) 情報公開

計画	①各事業所による広報誌の発行。 ②事業運営の透明性を図るため、ホームページに、定款・現況報告・財務諸表・事業所評価等の掲載。
報告	計画どおり実施した。

(7) 倫理綱領と行動規範

計画	倫理綱領と行動規範を遵守し、利用者の自立と自己実現を目指し、利用者主体の福祉サービスを提供すると共に豊かな人生を実現できるように支援を行う。
報告	周知・浸透に向けた課題整理を行った。

(8) 苦情解決

計画	①法人苦情解決規程にのっとり対応を行うとともに、苦情内容・対応を公表する。 ②各事業所に苦情受付担当者及び解決責任者を配置する。 ③第三者委員2名 細島 正志：評議員 小松 茂夫：評議員
報告	計画どおり各事業所に苦情受付体制を整備し、苦情の受付、解決にあたった。 *受付件数・内容は別表参照 第三者委員会の活動を依頼する事案は無かった

(9) 防災・危機管理

計画	①防災計画策定・必要な訓練の実施。 ②事故・ヒヤリハット記録の整備、報告に基づく検討、会議の実施。 ③個人情報取扱要項に基づき、個人情報保護の徹底を図る。
報告	①各事業所において計画を立て、防災訓練を実施した。 ②各事業所において記録の整備、周知を図り事故防止に努めた。 *事故件数・内容は別表参照 ③計画どおり実施した。

(10) 健康管理

計画	①健康診断・内科検診・歯科検診を実施し、協力医療機関体制を整備する。 協力医療機関：ほしの医院 ②新型コロナウイルス感染症対策を徹底するとともに、必要な感染予防マニュアルの策定し、必要な措置を講じる。
報告	①計画どおり実施した。 ②計画どおり、予防対策を実施した。 【新型コロナウイルス発生状況】 ほっとサポートしんえい 感染者数： 25名 休業日数： 11日 けやき福祉園 感染者数： 49名 休業日数： 8日 ぶどう工房 感染者数： 3名 休業日数： 5日 コトイロ日和 感染者数： 8名 休業日数： 1日 ラスマイル 感染者数： 27名 休業日数： 7日 ラスマイルあおば 感染者数： 16名 休業日数： 11日 <法人全体> 感染者数： 128名 休業日数： 43日

(11) 主な修繕、及び固定資産取得状況

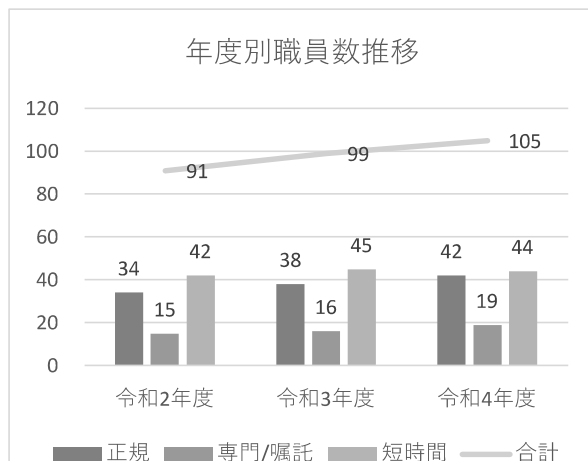
品 目	数 量	契約金額	契約業者
給湯器入替工事（収益事業）	1 式	450,000 円	(株)越配
電気工事（収益事業）	1 式	344,020 円	北澤電機

年度別職員雇用状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				備考
	正規	専門/嘱託	短時間	合計	正規	専門/嘱託	短時間	合計	正規	専門/嘱託	短時間	合計	
本部	1名	1名	1名	3名	1名	1名	1名	3名	2名	1名	1名	4名	
しんえい	9名	3名	9名	21名	10名	3名	10名	23名	11名	3名	11名	25名	
けやき	11名	3名	14名	28名	11名	3名	16名	30名	12名	5名	15名	32名	
ぶどう	3名	1名	7名	11名	3名	1名	7名	11名	3名	2名	5名	10名	
コトイロ	3名	5名	4名	12名	3名	5名	4名	12名	3名	5名	4名	12名	
ララスマイル	5名	1名	6名	12名	5名	1名	5名	11名	6名	1名	4名	11名	
ララスマイルあおば					3名	1名	1名	5名	3名	1名	3名	7名	
アンバス	2名	1名		3名	2名	1名		3名	2名	1名		3名	
クラシック			1名	1名			1名	1名			1名	1名	兼務職員20名
合計	34名	15名	42名	91名	38名	16名	45名	99名	42名	19名	44名	105名	

年度別職員人件費推移

事業名	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	人件費	自立支援費収入	対人件比率	人件費	自立支援費収入	対人件比率	人件費	自立支援費収入	対人件比率
本部	9,862,887	13,200		9,999,107			17,683,943	12,704	
しんえい	68,865,933	111,682,754	61.7%	74,659,735	108,573,564	68.8%	79,894,004	107,099,063	74.6%
けやき	80,955,037	134,712,910	60.1%	83,805,092	138,348,722	60.6%	84,198,404	135,775,645	62.0%
ぶどう	28,539,688	40,596,794	70.3%	28,496,075	39,575,538	72.0%	27,448,083	38,509,871	71.3%
コトイロ	29,395,933	32,804,691	89.6%	31,588,819	39,608,601	79.8%	32,841,250	38,906,530	84.4%
ララスマイル	34,434,274	42,187,700	81.6%	29,927,989	41,024,194	73.0%	30,660,698	42,846,059	71.6%
ララスマイルあおば				20,391,461	26,362,458	77.4%	20,992,932	29,446,571	71.3%
クラシック	4,480,562	8,590,049	52.2%	5,940,174	11,713,788	50.7%	5,502,953	12,392,183	44.4%
アンバス	14,779,532	15,619,403	94.6%	15,281,628	16,687,412	91.6%	15,526,156	17,104,606	90.8%
合計	271,313,846	386,207,501	70.3%	300,090,080	421,894,277	71.1%	314,748,423	422,093,232	74.6%



事業所別研修参加件数（延べ人数）

所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ほっとサポート しんえい		1	1	2	3	3	5	2	2		2	3	24
けやき福祉園				1	6		1	15		1	25	8	57
ぶどう工房			1					4				8	13
コトイロ日和								2	1			10	13
ララスマイル			5	9	2	2	9	6	11	13	18		75
ララスマイルあおば			3	6	1	2	7	1	7	9	6		42
アンバス				1	3	1	2	4	4	1	3		19

事業所別苦情・事故件数

所属	苦情件数	備考	事故件数	備考
ほっとサポート しんえい	2	利用者家族より（1件） 近隣住民より（1件）		
けやき福祉園	2	利用者家族より（1件） 近隣住民より（1件）	1	職員就業中のケガ
ぶどう工房				
コトイロ日和	1	近隣住民より		
ララスマイル				
クラシク				
アンバス				

※苦情は事業所において受け付けた件数。事故は新潟市へ報告した事案。

ほっとサポートしんえい

(1) 作業支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・外作業：施設外作業・就農、大麦栽培、農作業等を法人内の事業所と協力して行い、法人内利用者のニーズに応じていくとともに事業所間の連携を図る。＜重点項目②＞・利用者のニーズに合った作業を提供できるよう、資源回収や農作業の拡大を図っていくとともに、地域との関わりの中から社会性を学ぶ。・法人内事業所と連携して、もち麦を活用した六次化産業を展開していく。・パン配達、販売を通して社会参加を図る。
報告	<ul style="list-style-type: none">・秋葉区より七日町街道の緑地帯の除草作業を請け負うことができ精麦作業の減収分を多少補う事が出来たので次年度以降も続けたい。・コロナ禍の為、特養への清掃業務請負作業は11月より休止となった。・資源回収は相変わらず古紙の買取価格の低迷により収入が上がりにくい構造になってしまった。・もち麦を使った六次化産業への展開はコロナ禍の中で新たな販売先の開拓も厳しく計画通りにはいかなかった。・新栄町町内会を回る定期的な資源回収、パン販売は計画的に実施でき交流を深めた。

(2) 生活支援＜重点項目①＞

計画	<ul style="list-style-type: none">・利用者個々のニーズを把握し、ケース会議等で検討し必要な支援を提供する。・個々に楽しめる活動を提供し、生活にメリハリが持てるよう支援する。
報告	<ul style="list-style-type: none">・作業室の構造化を図り個別で支援する場面を多くしたり、個別での外出なども取り入れた結果少しずつではあるが情緒安定もできたと感じる。

(3) 余暇支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・季節に応じた施設全体行事や、各事業の目的や希望に沿った行事を実施する。・年9回土曜日を開所し、外出・カラオケ・創作活動など様々なメニューを提供し余暇支援の充実を図る。・年に1回、植物園までのウォーキングを行う。他にも積極的に施設外を歩行し自然を感じることで生活に張りを持たせた支援を行い、合わせて近隣の体育館を利用して活動することで体力の維持向上を図る。
報告	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍の中、集団での外出などは控えたが小グループでの外出や活動は計画的に実施できた。・加齢の為に全体的に体力の低下が目立ち県立植物園まで往復歩行は取りやめ現地で散策を行うことに変更した。・どんちゃん祭りは昨年度に引き続き中止、成人式&新年会も施設の中で家族の出席はなく昼食時に折箱の注文のみと小規模での開催とした。

(4) 相談支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・利用者及び家族との面談を行い個別支援計画を作成し実施、半年後に評価を行う。・日頃から利用者の心配事や要望に常に耳を傾け、聞き取りの上個別面談や家庭訪問を行い、必要に応じて関係機関に繋ぐ。
報告	<ul style="list-style-type: none">・計画的に支援計画を立てて面談を実施したり定期的な評価を実施することができた。・<u>保護者の要介護状態、高齢化などによって契約を解除して入所施設への移行に伴うサービスの変更する方が数名程いたが受け入れ施設や相談支援専門員などと連携をとってスムーズに行われた。</u>

(5) 送迎支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・自力で通所が困難な利用者に自宅までの送迎支援を行う。
報告	<ul style="list-style-type: none">・<u>リフト付きワゴン車の増車などに伴いきめ細かい送迎計画を組めるようになったが道路が狭い住宅地の利用者も多く軽自動車しか送迎できない方も多くいるので検討課題が残った。</u>

(6) 支援サービスの質の向上

計画	<ol style="list-style-type: none">① 毎月、事業別ケース会議と職員会議を実施する。② 必要に応じて関係機関を交えたケア会議を実施し、共通認識を持って支援を行う。③ 福祉制度や障害者支援に関わる内容だけでなく、幅広い各種研修に積極的に参加することで知識を深め、地域福祉に貢献できる人材育成に努める。また、定期的に施設内研修を行い職員のスキルアップを図る。④ 利用者のニーズに合わせて、B型、生活介護合同で活動する機会を設ける。一人ひとり役割を持つことで自身につなげ、より良い生活が送れるようにする。⑤ 利用者のニーズを把握するとともに、家庭の状況や困り感を確認し、新たなサービス実施に向けた取り組みを行う。⑥ 虐待防止への取組みとして3ヶ月に1回支援に関するセルフチェックとグループワークを行い、職員個々の振り返りと連携強化を図る。⑦ 感染症対策を強化する。そのため、手指消毒薬の用意や手洗い場へのペーパータオル設置は勿論、感染症の流行期には消毒薬の確保、マスク等の在庫確保に努める。
報告	<ol style="list-style-type: none">① ケース会議、職員会議は計画的に実施ができ情報共有を図ることができた。利用者・保護者との面談時には相談支援専門員やグループホームスタッフ等にも同席して頂き、支援について情報を共有するようにした。② 小規模の対外的な機関とのケア会議などはコロナ禍の中で一部控えたこともあったが概ね参加できた。③ 重点的に取り組んでいる強度行動障害の研修会には可能な限り対面で参加した。またオンライン開催のみの場合もできる限り参加したが、大人数での研修は時節柄一部控えた。

- ④ 個別、小グループでの活動は予定通り実施ができた。
- ⑤ 家庭環境に配慮してモニタリングを行ったりして新しいサービス利用に繋げたケースがあった。
- ⑥ 虐待防止への取り組みとしてグループワークを実施、セルチェックも実施していたが一部不適切なケースがあったので引き続き実施をしていく。
- ⑦ 感染予防に努めた結果、施設利用者や職員からの感染はなかったが、家族の感染によるみなし陽性者が出ている。備品類は順調に確保できた。

(7) 地域社会・関係機関との連携

計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 秋葉区障がい施設連絡協議会、新潟市知的障がい施設連絡会に所属し連携する。 ② 地域交流イベント『どんちゃんまつり』を企画・実施する。 ③ 町内資源回収やパン配達を通して、新栄町内や地域社会との交流を深める。
報告	<ul style="list-style-type: none"> ① <u>秋葉区障がい施設連絡協議会は3年ぶりに合同研修会を開催したが新潟市知的障がい施設連絡会は会議の開催もなくアンケートのみ実施。</u> ② <u>どんちゃん祭りは3年連続の中止となる。</u> ③ 町内回収やパン配達は計画通り実施できた。

(8) 施設整備

計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 多くにニーズに対応し、昨年度末に廃車した車両の代わりリフト付きワゴン車の増車を計画して利用者の希望にできる限り応える。 ② 圃場管理の機械化を図りながら生産性を増して工賃アップにつなげる。 ③ 受託作業の椅子の老朽化が激しいので入れ替えを行い利用者の気分も一新して生産性の向上につなげる。
報告	<ul style="list-style-type: none"> ・自走式草刈り機を導入して作業の軽減も図れ過去に無い豊作だったが収穫物の販売が出来ないので収入増には繋がらなかった。

(9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契 約 金 額	契 約 業 者
自走式草刈り機	1 台	247,500 円	JA 新潟かがやき
エアドック	2 台	220,730 円	(株)トゥーコネクト
GHP 修繕	1 台	165,000 円	越後天然ガス(株)
事務室前照明器具交換	6 台	131,340 円	北澤電機
リフトワゴン車	1 台	月額 63,000 円	第四北越リース

事業別利用状況 就労継続B型 定員 36

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	724	700	783	721	748	724	736	697	663	550	550	776	8,372
開所日数	21	20	22	21	21	21	20	21	21	18	17	22	245
平均利用者数	34	35	36	34	36	34	37	33	32	31	32	35	34
利用率	95.8%	97.2%	98.9%	95.4%	98.9%	95.8%	102.2%	92.2%	87.7%	84.9%	89.9%	98.0%	94.9%

事業別利用状況 生活介護 定員 24

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	401	360	401	385	276	375	360	366	353	303	336	411	4,327
開所日数	21	20	22	21	19	21	20	21	21	20	20	22	248
平均利用者数	19	18	18	18	15	18	18	17	17	15	17	19	17
利用率	79.6%	75.0%	75.9%	76.4%	60.5%	74.4%	75.0%	72.6%	70.0%	63.1%	70.0%	77.8%	72.7%

事業所全体利用状況 定員 60

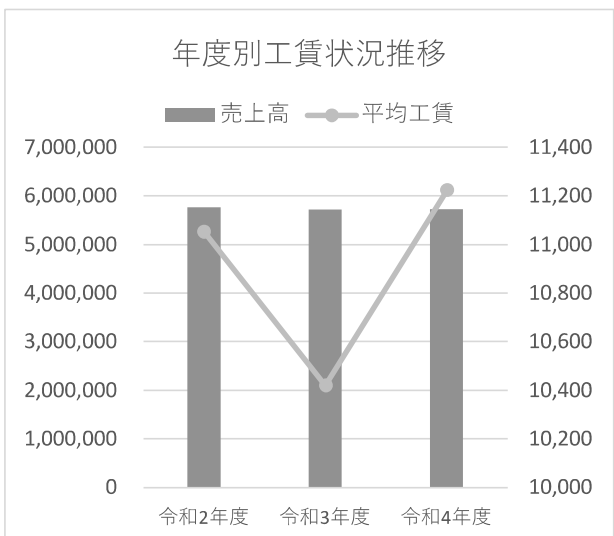
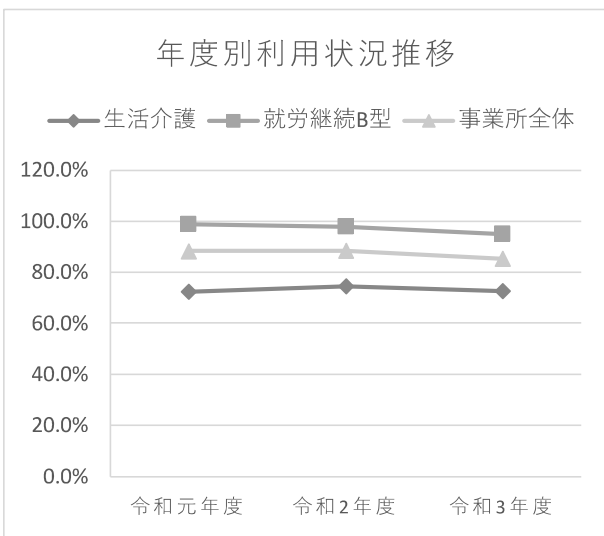
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	1,125	1,060	1,184	1,106	1,024	1,099	1,096	1,063	1,016	853	886	1,187	12,699
開所日数	21	20	22	21	21	21	20	21	21	18	17	22	245
平均利用者数	54	53	54	53	49	52	55	51	48	47	52	54	52
利用率	89.3%	88.3%	89.7%	87.8%	81.3%	87.2%	91.3%	84.4%	80.6%	79.0%	86.9%	89.9%	86.4%

年度別利用状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	36	249	8,864	98.9%	36	250	8,802	97.8%	36	245	8,372	94.9%	△ 430
生活介護	24	249	4,327	72.4%	24	250	4,475	74.6%	24	248	4,327	72.7%	△ 148
事業所全体	60	249	13,191	88.3%	60	250	13,277	88.5%	60	248	12,699	85.3%	△ 578

年度別工賃支払状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	42	5,767,986	5,272,066	11,053	41	5,715,436	4,949,301	10,420	39	5,721,982	5,241,590	11,224	804



けやき福祉園

(1) 作業支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・地元農家から借りた畑を活用し、もち麦、サツマイモを栽培し、地域交流事業につなげる。また、けやき敷地内の畑で年間計画を立てて野菜栽培を行い、多数の利用者が関わる機会をつくる。・整備した園芸ハウスを活用し、花苗を育て地域直売所で販売するほか、地元農家から委託されたハーブの育苗作業を行う。 <重点項目③④>・製粉したもち麦粉の販路拡大を図る。・利用者の特性、嗜好を活かした自主製品の開発製作をすすめる。 <重点項目②>
報告	<ul style="list-style-type: none">・計画どおり実施した。地元農家の方から全面協力が得られることになり、その縁で地元保育園や飲食店との交流につながった。けやき畑では多くの利用者に農作業に参加してもらった。・ハウスの活用として、花苗育成と出荷については計画どおり実施した。ハーブ育苗の依頼はなかった。・自主製品については、利用者の描く絵を活かした製品（Tシャツ、ミニタオル、付箋、ノートなど）をつくるべく創作活動の機会を増やし準備を進めた。次年度は製品の完成を目指す。

(2) 生活支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・意思決定支援に基づき、「その人らしさ」を大切にしたい日課の組立てや作業環境の設定を行う。・常にチームで検討し一貫した支援を行う。
報告	<ul style="list-style-type: none">・生活介護事業では、日中活動の中の小さなことでも「選択する機会」を増やすよう心がけて支援を行った。その人に合う、暮らしに活かせる活動や環境を提供できるよう職員間で話し合ってきた。・日々の反省会やケース会議等で利用者支援についての振り返りを行い、課題が出た場合は早急に検討し支援の統一を図った。

(3) 余暇支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・感染予防を徹底しながら個別・小グループでの外出の機会を増やし、社会参加の促進を図る。・B&Gの活用 日常の活動に運動を取り入れる。・グリーンセンターの活用 調理体験、創作活動、グループワークなどを行う。 <重点項目②③>・年間9回 休日に開所し、外出・調理・創作活動等、様々なメニューを提供し余暇支援の充実を図る。
報告	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症の集団感染により、B型の社会見学、親子旅行は中止とした。昨年同様、集団での外出は行わなかったが、少人数グループでの園散策などを行った。

- ・B&G、グリーンセンターでの活動は中止とした。
- ・年間9回を予定していた休日開所は、集団感染等の影響で5月と8月を中止とした。他7回を実施、昨年同様地域の飲食店からのテイクアウトによる昼食おやつ等と室内での余暇活動の他、近隣地域のクリーン作戦や散歩等で外出の機会を設けた。

(4) 相談支援

計画	<ul style="list-style-type: none"> ・常に利用者と対話することを心がけ、生活全般に関するニーズや不安、困りごとを聞き受ける。その情報を関係機関と共有することで、サービス等利用計画や個別支援計画に反映させていく。〈重点項目①〉 ・家族の相談についても随時受け、必要に応じて面談・家庭訪問を行う。
報告	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と一緒ではなく、利用者本人への丁寧なアセスメントを行う計画だったが、今年度はすすめることができなかった。 ・日々の活動のなかでの気づきや聞き受けた話を職員間で共有して検討し、計画の作成、支援につなげた。 ・半年に1回の面談で家庭での様子を聞き受け、相談員と情報を共有し支援計画に反映させた。 ・家族の相談については計画どおり実施した。

(5) 送迎支援

計画	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎を希望する秋葉区在住の利用者に対し送迎支援を実施する。 ※江南区、五泉市、阿賀野市についても一部実施する。
報告	<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり実施した。

(6) サービスの質の向上

計画	<ol style="list-style-type: none"> ①個別支援計画作成にあたり、より丁寧なアセスメントを行うことで利用者のニーズを確認し、利用者と一緒に具体的な目標設定や利用者自身の役割等を考えて「もらってうれしい支援計画」を立てる。支援者はチームで共有し計画に沿って支援を行う。〈重点項目①〉 ②自主的な活動の機会を提供する。グリーンセンターを活用し、パソコン、創作活動、調理、行事の計画等、日常生活に広がりをもたらすような活動を行う。B&Gを活用し、これまで行ってきたレク・スポのみでなく、日々の活動に歩行等の軽い運動を取り入れる。〈重点項目②③〉 ③必要に応じて関係機関を交えたケア会議を実施し、共通認識を持って支援を行う。 ④福祉制度や障害者支援に関わる内容だけでなく、幅広く各種研修に積極的に参加することで知識を深め、地域福祉に貢献できる人材育成に努める。また、施設内研修として虐待防止グループワークの継続を行うほか、外部講師による支援についての研修、情報・知識を共有することを目的とした全職員対象のテーマ研修等を計画して実施し、個々の振り返りと連携強化を図る。〈重点項目⑤〉 ⑤事故・ヒヤリハット案件について、会議・反省会等で周知し再発防止に努める。 ⑥感染症対策を徹底して行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時の検温、定期的な消毒・換気と記録 ・職員の朝夕検温・体調チェックと記録
-----------	---

- ・職員のアルコール消毒液の常時携帯
- ・パーテーション、カーテン等の活用
- ・利用者向けのコロナ感染症予防対策講座の実施

報告	<p>①利用者への丁寧なアセスメントを行う計画だったが、今年度はほとんどできなかった。次年度引き続き目標に設定しすすめていく。</p> <p>②B型では、自主活動「ハピネス活動」で自主製品につなげるための創作活動や生活ルールについての勉強会等を行った。生活介護では、昨年度に引き続き衣服の着脱や爪切りなど生活力につながる課題を個々の日課に取り入れた。B&Gの活用はできなかったが、生活介護事業の屋外での散歩は継続して行った。</p> <p>③計画どおり実施した。</p> <p>④オンライン研修サービスを導入し、経験年数に応じてテーマを選択し年間を通して研修し振り返りを行った。グループワークは継続して実施したが、外部講師を招いての研修は計画しなかった。</p> <p>⑤計画どおり実施した。</p> <p>⑥5月の集団感染を受け、感染症対策を根本から見直して実施した。 ※食事の時間差提供、職員側の防止対策、食堂窓の改修等</p>
-----------	--

(7) 地域社会・関係機関との連携

計画	<p>①施設・利用者について、地域の方々に知ってもらう機会を増やしていく。 ぶどう工房のパン販売や作品展等を通し、満日地区の方々との交流を図る。 ＜重点項目③＞</p> <p>②ほっとサポートしんえいとともにあきはステップファームを受託し実施する。</p> <p>③Akiha もち麦プロジェクトを通し、関連機関と連携しながら地域とのつながりを深める。小学校の総合教育等でもち麦の活用とそれに関わっている障がいのある人たちについて学ぶ機会を提供する。</p>
報告	<p>①計画どおり実施した。満日地区サークル活動でのパン販売、文化祭への相互参加、満日保育園との農業体験交流など。癒しの里連絡協議会4施設で満日地区の生活交通支援（月2回の買物送迎支援）を開始した。</p> <p>②③計画通り実施した。</p>

(8) その他

計画	<p>・B型の受託作業（グリーンセンター圃場、七日町街道野除草）に加え、施設内外および隣接空き地の整備のため、雑草刈機を導入する。</p>
報告	<p>・計画どおり導入した。</p>

(9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契 約 金 額	契 約 業 者
アルミサッシ改修工事	1式	589,600円	中野商事(株)
草刈機	1台	567,100円	(株)新潟クボタ
食堂照明器具取替工事	1式	330,000円	(株)八重電業者
洋風便器ウォシュレット故障取替工事	1式	221,056円	(株)越配
キュービクル修繕	1式	176,000円	(株)八重電業社
外部風邪除け取替工事	1式	138,600円	(株)馬場工務所
自転車小屋修理	1式	128,700円	(株)馬場工務所

事業別利用状況 就労継続B型 定員 40

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	948	478	1,004	943	851	922	960	935	814	949	902	1,022	10,728
開所日数	21	13	22	20	19	21	21	20	20	20	20	22	239
平均利用者数	45	37	46	47	45	44	46	47	41	47	45	46	45
利用率	112.9%	91.9%	114.1%	117.9%	112.0%	109.8%	114.3%	116.9%	101.8%	118.6%	112.8%	116.1%	112.2%

事業別利用状況 生活介護 定員 15

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	334	189	356	331	303	328	333	312	256	312	320	352	3,726
開所日数	21	13	22	20	21	21	21	20	20	20	20	22	241
平均利用者数	16	15	16	17	14	16	16	16	13	16	16	16	15
利用率	106.0%	96.9%	107.9%	110.3%	96.2%	104.1%	105.7%	104.0%	85.3%	104.0%	106.7%	106.7%	103.1%

事業所全体利用状況 定員 55

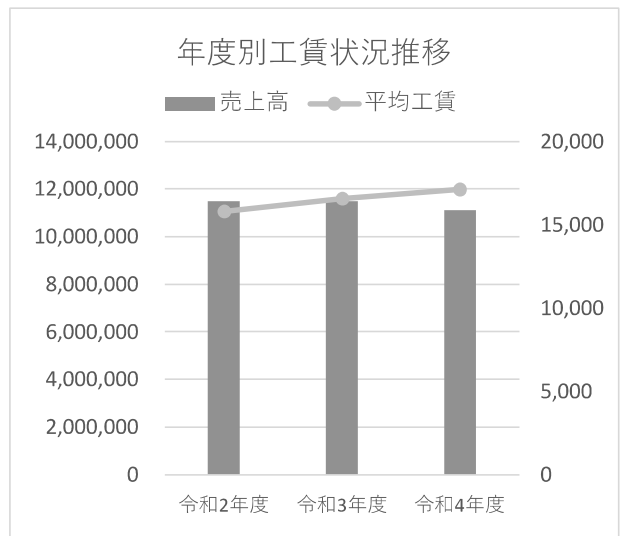
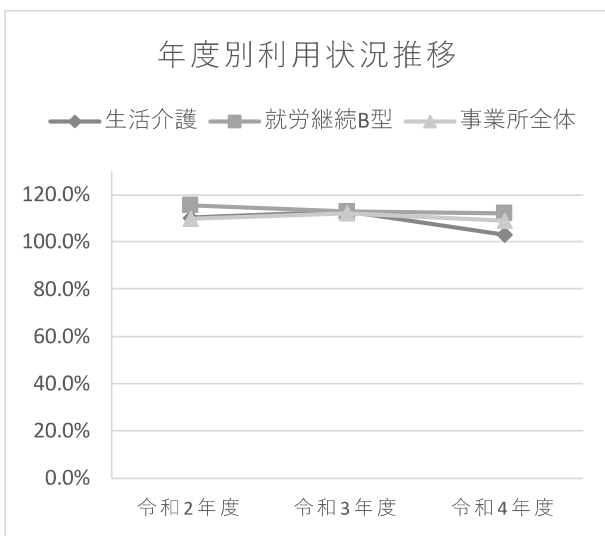
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	1,282	667	1,360	1,274	1,154	1,250	1,293	1,247	1,070	1,261	1,222	1,374	14,454
開所日数	21	13	22	20	19	21	21	20	20	20	20	22	239
平均利用者数	61	51	62	64	61	60	62	62	54	63	61	62	60
利用率	111.0%	93.3%	112.4%	115.8%	110.4%	108.2%	111.9%	113.4%	97.3%	114.6%	111.1%	113.6%	110.0%

年度別利用状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	40	249	11,006	115.6%	40	250	11,428	112.8%	40	239	10,728	112.2%	△700
生活介護	15	249	4,016	110.1%	15	250	3,995	112.8%	15	241	3,726	103.1%	△269
事業所全体	55	249	15,022	109.7%	55	250	15,423	112.2%	55	241	14,454	109.0%	△969

年度別工賃支払状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	49	11,505,852	9,054,161	15,801	50	11,505,852	9,884,483	16,585	49	11,117,906	10,052,418	17,154	569



ぶどう工房

(1) 作業支援 <重点項目①>

計画	<ul style="list-style-type: none">・自主事業（パン製造販売）は、利用者の個々の特性を理解し、それぞれに合った無理のない作業設定を行う。・地域に愛される商品づくりを行う、また法人内事業所と連携し「白雪もち麦」を利用したパン作りの拡大を図る。・受託事業（紙加工・米菓の詰め替え）は、年間を通して安定した作業量を確保し利用者に提供する。・施設外就労（企業・喫茶店営業）は、個別支援計画に基づき企業内で作業を実施する。・職場により近い環境で仕事に対する姿勢やコミュニケーションの取り方などを学ぶことを目的とする。
報告	<ul style="list-style-type: none">・自主事業においては、計画通り実施する。<u>イベント販売が再開された。</u>・「白雪もち麦」の食感を活かした商品を作り、イベント販売を行った。・連携を図り、作業量の確保に努めた。・施設外就労は、「紙加工企業」に出向き作業に携わる。「喫茶店業務」は、パン販売を継続して行った。・基本的な労働習慣を身につけ、意欲を持って作業に向かい合うことができた。

(2) 生活支援

計画	<ul style="list-style-type: none">・QOLを高めるため各自治体の制度やサービスの利用を促し、安定して充実した生活が送れるよう支援する。<重点項目①>・利用者同士の交流を深めるための自主活動と地域の活動やイベント等に参加し、地域交流が持てるよう支援する。
報告	<ul style="list-style-type: none">・<u>定期面談（年2回）を実施し、個別支援計画を作成し、本人の希望や目標に沿った支援を行った。</u>・安心・安全に充実した生活が送れるよう、相談及び助言を行った。

(3) 健康管理 <重点項目①>

計画	<ul style="list-style-type: none">・安定した豊かな地域生活を送れるよう定期的な通院、服薬指導など、家族や医療機関、福祉などの関係機関との連携を行い支援する。・定期的に通院し服薬の指導を受け病状の安定に努めるように促す。・食品衛生法に基づき、年1回検便を実施する。・健康診断を年1回実施する。
報告	<ul style="list-style-type: none">・計画通り実施した。・健康診断・検便を実施した。・新型コロナウイルス感染症対策を行った。

(4) 相談支援

計画

- ・年2回の定期面談を行い、利用の目的や今後について共に考える機会を作り個別支援計画を作成する。
- ・個別相談を随時行い、利用者や家族からの日々の悩みや気持ちに寄り添いながら協力医や担当保健師など関係機関の連携を取り、相談に応じる。

報告

- ・疾病の再発を防ぎ、安心・安全に生活を送れるよう支援した。
- ・利用者の課題や意向を確認し、必要な支援及び助言を行った。

(5) 送迎支援

計画

- ・自分で通所困難な利用者に対して送迎支援を実施する。
- ・定期的なスタッフミーティングを開催し、送迎支援に関わるスタッフとの連絡及び連携を常に図り、サービスの向上に努める。

報告

- ・計画通り実施した。
- ・月2回、送迎支援会議を開催し、利用者の日々の状態を把握し、必要に応じて支援を行った。
- ・毎日、17名の送迎支援を行った。

(6) 支援サービスの質の向上〈重点項目②〉

計画

- ①精神障害にともなう「生活のしづらさ」について、日ごろから医療機関、行政機関との連携を保ちながら、利用者の生活の安定のために支援する。〈重点項目②〉
- ②利用者に公平なサービスを提供できるよう、職員のミーティング（随時）・ケース会議（月2回）等を行い、利用者の体調や生活状況を把握し、情報を共有するよう努める。
- ③職員の資質や専門性を高めるために、各種研修への参加を促進し、スキルアップをめざす。内部研修や勉強会を行い、知識の習得に努める。

報告

- ・各種会議を開催し、話し合いの場を設け協議を行うことで、課題の解決に結びつけることができた。
- ・施設内研修（虐待防止）を行った。

(7) 地域社会・関係機関との連携〈重点項目③〉

計画

- ①地域の関係機関との関わりを持ち、地域に開かれた施設運営に努める。
- ②地域で開催されるイベント等に積極的に参加し、利用者に社会参加・地域交流の場を提供するとともに地域に施設の情報の発信をする。

報告

- ・イベントへの参加は前年に比べると増加した。
- ・地域においてパン販売を通しての関わりを持つことができた。
- ・満日地区生活交通支援事業（試行）に参加した。

利用状況

就労継続B型

定員

20

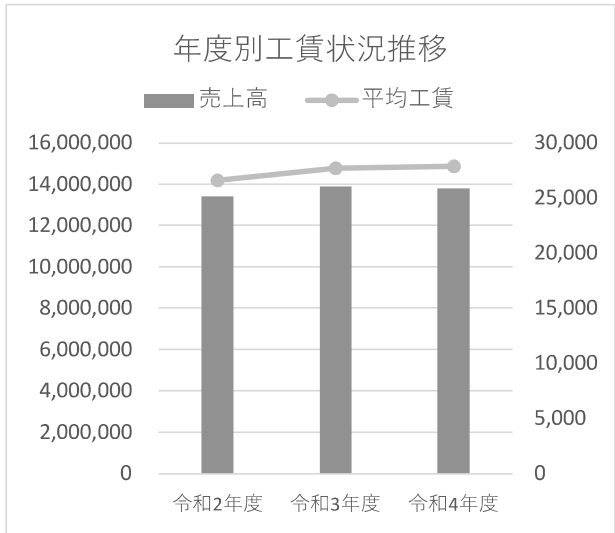
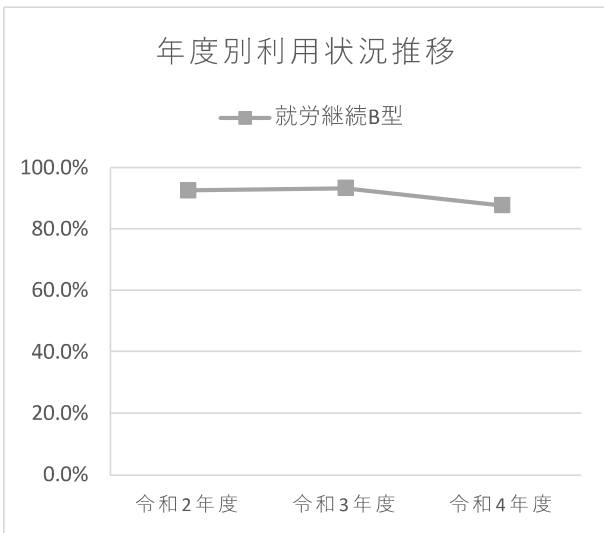
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	273	314	400	351	369	351	343	312	328	344	358	410	4,153
開所日数	15	19	22	20	21	20	20	20	20	19	19	22	237
平均利用者数	18	17	18	18	18	18	17	16	16	18	19	19	18
利用率	91.0%	82.6%	90.9%	87.8%	87.9%	87.8%	85.8%	78.0%	82.0%	90.5%	94.2%	93.2%	87.6%

年度別利用状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	241	4,458	92.5%	20	241	4,489	93.1%	20	237	4,153	87.6%	△ 336

年度別工賃支払状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	23	13,392,551	6,179,818	26,615	25	13,880,940	7,668,902	27,686	27	13,775,608	7,531,560	27,895	209



コトイロ日和

(1) 作業支援<重点項目①>

- 計画**
- ・利用者個々の障害特性に配慮し、利用者本人の能力と働く意欲を尊重し、一人一人の能力にあった作業を提供する。また、就労の意識や達成感が高まるよう支援する。
 - ・商品の品質の向上と価格帯を見直し、新商品開発に望み、将来的な展開を探索する。
 - ・新たに法人内のぶどう工房で給食配膳を始め給食提供で収入増を図る。

- 報告**
- ・計画とおり実施した。
 - ・定期的な面談を実施し、利用者のニーズに沿った支援を行った。
 - ・自主事業では、前年度比 105%の収入、喫茶事業では前年度比 120%の収入、受託事業では前年度比 103%の収入であった。

(2) 生活支援<重点項目②>

- 計画**
- ・安定した就労の土台となる規則正しい生活をおくるための助言と課題解決に向けた取り組みについて、関係機関や家族と連携を密に取り、利用者支援サービスの向上に努める。
 - ・各種感染症対策の対応策をマニュアル化し、予防・感染拡大の防止に努める。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
 - ・利用者が規則正しい生活を送れるための助言や課題解決を関係機関やご家族と連携して行った。
 - ・安定した就労を支えるために利用者一人一人に応じた支援を職員間で共有し、支援場面で活かすように努めた。

(3) 余暇支援<重点項目③>

- 計画**
- ・コロナ禍における状況を勘案しつつ、余暇活動（食事、買い物、社会資源の活用）を通して地域との交流を図ると共に、豊かな人間関係を育まれるよう支援する。また、余暇の充実を図ることで、仕事への活力や意欲につながれるよう支援する。

- 報告**
- ・新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、グループに別れて買い物と食事会を実施し、利用者同士の交流を図った。

(4) 相談支援

- 計画**
- ・定期的にかつ必要に応じて随時、本人からの聞き取り等を行うことで生活状況等を把握し、就労面・生活面の不安や課題を軽減するように努める。
 - ・相談支援専門員等の関係機関と定期的に情報共有を図ることで、迅速な課題解決を図る。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
 - ・定期的にかつ必要に応じて随時、本人から聞き取り等を行うと共に、定期的に関係機関と情報共有を図ることで、迅速な課題解決を図った。

(5) 送迎支援

- 計画**
- ・自力での通所が困難な利用者に新津駅～事業所間の送迎支援を行う。
 - ・新津駅以外の送迎は法人内で連携して行う。必要に応じて検討していく。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
 - ・1日平均8名の送迎を行った。
 - また、新津駅以外は法人内で連携した。

(6) 支援サービスの質の向上

- 計画**
- ①各関係機関との連携を密にし、安定した就労ができるよう支援する。
 - ②定期的な職員会議等の実施、また必要に応じて関係機関とのケア会議等を実施する。

- 報告**
- ・利用者、保護者との面談時には相談支援専門員等にも同席して頂き、支援について情報を共有するようにした。
 - ・定期的に職員会議を実施し、必要に応じて関係機関との連携を図った。

(7) 地域社会・関係機関との連携

- 計画**
- ①地域と連携協力によるネットワークを強化し、地域のイベントや販売活動等に積極的に参加し、地域に根付いた事業所づくりに努める。
 - ②特別支援学校からの実習生を積極的に受け入れ、将来的な利用に繋がるよう努める。

- 報告**
- ・地域のイベントが少なかったが、販売活動に積極的に参加し地域との交流を図った。
 - ・特別支援学校からの実習を積極的に受け入れた結果、新規利用者として利用に繋がった。

(8) 施設整備

- 計画**
- ・利用者の作業量の確保と新商品としての販売力強化を図るため、ジェラート充填機を導入する。

- 報告**
- ・真柄福祉財団から助成を受けジェラート充填機を購入した。
 - ・新商品としての販売までは出来なかったため今後、力を入れていきたい。

(9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
アイスクリーム充填機	1台	890,000円	中静産業株式会社

利用状況 就労継続B型 定員 20

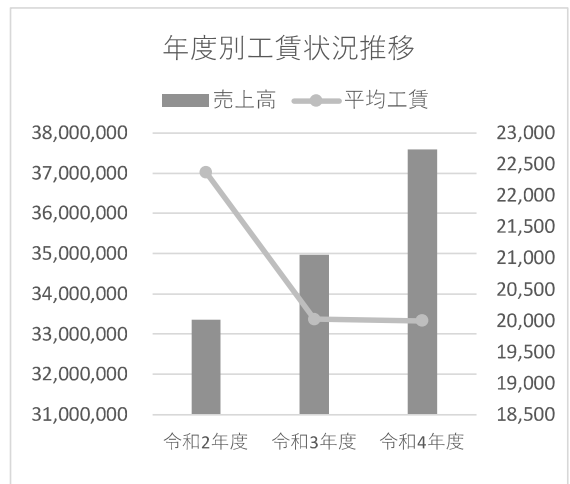
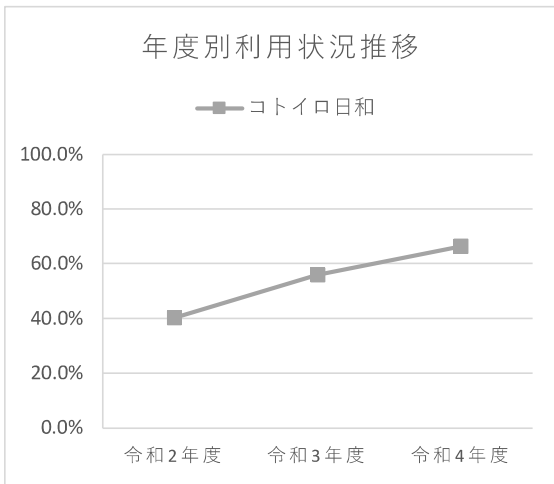
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	394	340	412	380	376	380	369	367	329	333	355	382	4,417
開所日数	30	27	30	30	29	30	31	30	28	28	28	31	352
平均利用者数	13	13	14	13	13	13	12	12	12	12	13	12	13
利用率	65.7%	63.0%	68.7%	63.3%	64.8%	63.3%	59.5%	61.2%	58.8%	59.5%	63.4%	61.6%	62.7%

年度別利用状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	343	3,835	40.3%	20	349	4,630	55.9%	20	352	4,417	66.3%	△ 213

年度別工賃支払状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	17	33,355,666	4,652,630	22,368	23	34,964,539	5,045,269	20,021	21	37,591,061	4,941,146	20,005	△ 16



ララスマイル

(1) 発達支援

計画	・発達課題、年齢、特性に応じた個別/小グループでの活動プログラムの提供。 ・ソーシャルスキルトレーニングの実施。
-----------	---

報告	・計画どおり。おこなった。学齢があがるにつれ、個別プログラムの機会を多く取り入れた。
-----------	--

(2) 余暇支援

計画	・興味のもてる、楽しめる活動の提供。(個別活動、創作活動、季節行事活動、外出活動)
-----------	---

報告	・個別の日課の中で、様々な活動の機会を提供してきた。季節行事では大人数での活動を行ったが、外出活動は自粛した。
-----------	---

(3) 日常生活支援

計画	・基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練の実施。
-----------	----------------------------------

報告	・個別の特性、発達段階に応じて、課題となる生活動作、技能の取得に向け、家庭、学校と協働して支援を行った。
-----------	--

(4) 学習支援

計画	・学校や家庭と連携し、学習への取り組み方についての支援を実施。
-----------	---------------------------------

報告	・計画どおり実施した。
-----------	-------------

(5) 送迎支援

計画	・学校へのお迎えの実施と将来の自立に向けた取り組みや家族の状況等に応じて、希望する子どもに対して、利用終了後の自宅までの送迎支援を行う。
-----------	--

報告	・家庭の状況等に変化がないかを確認し、必要に応じて希望される方に自宅までの送迎を実施した。
-----------	---

(6) 延長支援

計画 ・休業日においては 8 時 00 分から 9 時 00 分、17 時 30 分から 19 時 00 分までの延長支援を実施する。

報告 ・計画どおり実施した。

(7) 相談支援・家族支援

計画 ・定期的な個別面談を実施するとともに必要に応じて家庭訪問を実施する。
・新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、保護者間の情報共有や悩み相談等を気軽に行える機会を検討、実施する。

報告 ・定期的な個別面談の機会を設けるとともに、個別の状況によって、集中的な相談支援、支援会議を行った。

(8) 支援サービスの質の向上

計画 ・ラスマイルあおばとの合同研修を年 4 回実施する。
・放デイネットと協働で研修会を企画・実施する。〈重点項目①〉
・各種研修会参加等を通して、専門事業所としての支援力の向上を図る。
・毎月、ケース会議と職員会議を実施する。

報告 ・現状と課題を整理したうえで、解決に向けた研修を企画実施した。
・研修の機会もコロナ前に戻りつつあり、積極的に参加した。
・計画どおり、会議を実施した。

(9) 地域社会・関係機関との連携

計画 ・地域自立支援協議会WGに参画し、教育との連携強化の取り組みを実施する。
・新潟市自立支援協議会児童体制WGに参画し、支援力向上に向けた、研修及び支援体制の構築に向けた取り組みを行う。〈重点項目②〉
・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークの運営、所属。
・地域との関わりを育む活動、行事の機会を増やす。
・ボランティア、学生の体験学習の受け入れを行う。

報告 ・関係団体、会議に積極的に参加し、事業所だけでなく地域課題として、支援体制や連携の強化に関する取り組みを行った。(研修の機会)
・「秋葉っ子冬まつり」に参加し、地域の子どもの交流する場の機会を提供した。

(9) 施設整備

計画 ・ 支援室の壁の補修を行う。

報告 ・ 計画どおり実施した。

クラシック

(1) 支援内容

計画	・入浴、排せつ、食事の介護/健康管理/食事の提供/相談及び助言
報告	・ご家族、本人より利用ニーズや状況の聞き取りを行うとともに、所属先との情報共有を図り、計画どおり、必要な支援の提供を行った。

(2) 支援サービスの質の向上

計画	・法人としてグループホーム運営に向けた検討を行うとともに、グループホーム利用を希望される方に、所属事業所及び相談事業所と連携し、移行支援を行う。 ＜重点項目①＞ ・自分の時間を豊かに過ごすことができるよう、余暇（趣味）や役割（手伝い）の具体的な提案、体験を支援する。
報告	・クラシックを定期利用されていた3名の方がグループホームへ移行した。 ・計画どおり実施した。

(3) 地域社会・関係機関との連携

計画	・ショートステイの資源不足解消に向け、行政及び関係機関との連携・協働を図る。
報告	・行政や関係機関に対して、事業の実施状況、受け入れ体制、支援状況等についての情報を提供し、事業理解を図った。 ・小規模ショートステイの特徴を活かし、体験の場としての利用ニーズに対して、法人事業所以外の利用者の受け入れも行った。

(4) 施設整備

計画	・居室の壁及びトイレ床の補修を行う。
報告	・計画どおり実施した。

(5) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
居室壁・トイレ床補修	一式	77,000円	コスモ建設㈱

ラスマイル

利用状況 放課後等デイサービス 定員 20

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	412	455	563	510	497	492	479	343	460	449	482	555	5,697
開所日数	22	22	26	24	25	23	24	19	24	22	22	26	279
平均利用者数	19	21	22	21	20	21	20	18	19	20	22	21	20
利用率	93.6%	103.4%	108.3%	106.3%	99.4%	107.0%	99.8%	90.3%	95.8%	102.0%	109.5%	106.7%	102.1%

年度別利用状況

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	285	5,812	102.0%	20	283	5,649	99.8%	20	279	5,697	102.1%	48

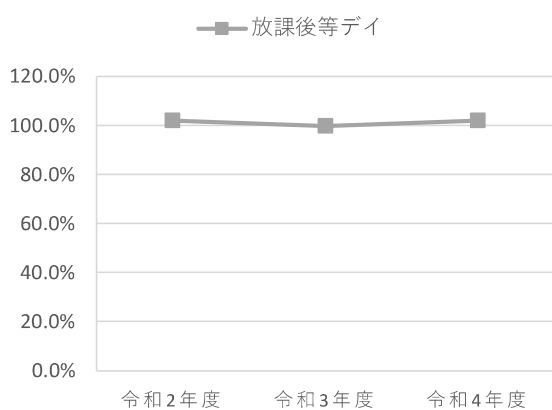
クラシック

利用状況 短期入所 定員 5

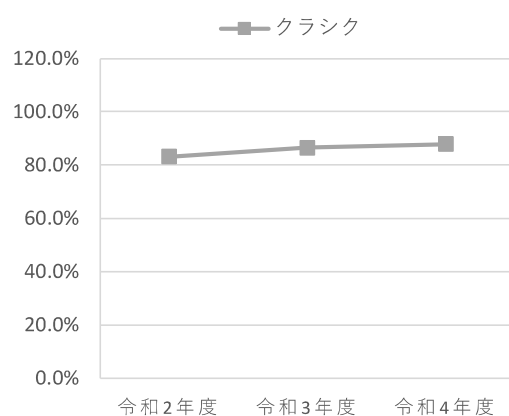
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	50	43	66	61	47	60	60	58	52	53	58	63	671
開所日数	11	11	14	14	11	14	14	12	13	13	13	13	153
平均利用者数	5	4	5	4	4	4	4	5	4	4	4	5	4
利用率	90.9%	78.2%	94.3%	87.1%	85.5%	85.7%	85.7%	96.7%	80.0%	81.5%	89.2%	96.9%	87.7%

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
短期入所	5	125	520	83.2%	5	159	687	86.4%	5	153	671	87.7%	△ 16

ラスマイル年度別利用状況推移



クラシック年度別利用状況推移



ララスマイルあおば

(1) 発達支援

計画 ・発達課題、年齢、特性に応じた個別/小グループでの活動プログラムの提供。
・ソーシャルスキルトレーニングの実施。

報告 ・利用ニーズや個別の発達課題、特性に応じた個別支援計画を作成し、個別、グループでの活動機会を組み合わせ、支援を実施した。

(2) 余暇支援

計画 ・興味のもてる、楽しめる活動の提供。(個別活動、創作活動、季節行事活動、外出活動)

報告 ・個別の日課の中で、様々な活動の機会を提供してきた。季節行事では大人数での活動を行ったが、外出活動は自粛した。

(3) 日常生活支援

計画 ・基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練の実施。

報告 ・個別の特性、発達段階に応じて、課題となる生活動作、技能の取得に向け、家庭、学校と協働して支援を行った。

(4) 学習支援

計画 ・学校や家庭と連携し、学習への取り組み方についての支援を実施。

報告 ・計画どおり実施した。

(5) 送迎支援

計画 ・学校へのお迎えの実施と将来の自立に向けた取り組みや家族の状況等に応じて、希望する子どもに対して、利用終了後の自宅までの送迎支援を行う。

報告 ・希望ニーズに応え、計画どおり実施した。

(6) 延長支援

計画 ・休業日においては8時00分から9時00分、17時30分から18時00分までの延長支援を実施する。

報告 ・計画どおり実施した。

(7) 相談支援・家族支援

計画	<ul style="list-style-type: none">定期的な個別面談を実施するとともに必要に応じて家庭訪問を実施する。新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、保護者間の横のつながり、情報共有や悩み相談等を気軽に行える機会「うらカフェ」を実施する。＜重点項目①＞
報告	<ul style="list-style-type: none">定期的な個別面談の機会を設けるとともに、個別の状況によって、集中的な相談支援、家庭訪問、支援会議等を行った。企画を検討し、開催のタイミングを伺ったが、コロナの状況等により開催を見送った。

(8) 支援サービスの質の向上

計画	<ul style="list-style-type: none">ラスマイルとの合同研修を年4回実施する。放デイネットと協働で研修会を企画・実施する。＜重点項目②＞各種研修会参加等を通して、専門事業所としての支援力の向上を図る。毎月、ケース会議と職員会議を実施する。
報告	<ul style="list-style-type: none">現状と課題を整理したうえで、解決に向けた研修を企画実施した。研修の機会もコロナ前に戻りつつあり、積極的に参加した。計画どおり、会議を実施した。

(9) 地域社会・関係機関との連携

計画	<ul style="list-style-type: none">新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークの運営、所属。地域との関わりを育む活動、行事の機会を増やす。ボランティア、学生の体験学習の受け入れを行う。
報告	<ul style="list-style-type: none">放デイネットに参加し、資質向上に向けた研修会に参加した。「秋葉っ子冬まつり」に参加し、地域の子どもの交流する場の機会を提供した。

(10) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
室外機ファンモーター交換修理	1式	231,000円	(株)越配

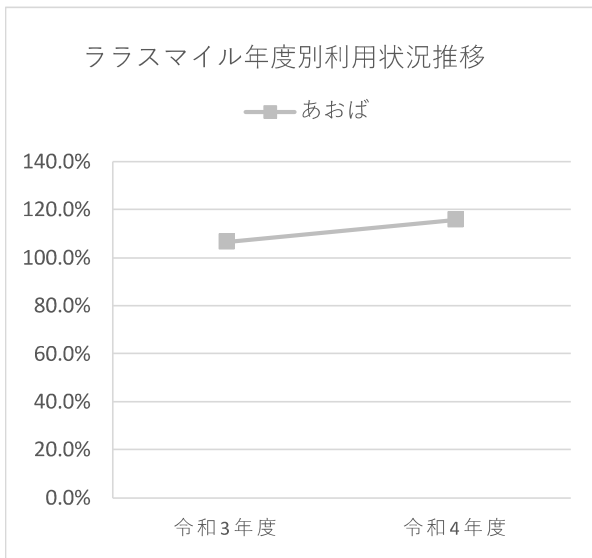
ラスマイルあおば

利用状況

定員 10

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	176	225	273	235	174	246	241	232	230	215	237	274	2,758
開所日数	20	19	22	20	17	20	20	20	20	19	19	22	238
平均利用者数	9	12	12	12	10	12	12	12	12	11	12	12	12
利用率	88.0%	118.4%	124.1%	117.5%	102.4%	123.0%	120.5%	116.0%	115.0%	113.2%	124.7%	124.5%	115.9%

事業名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
短期入所					10	238	2,540	106.7%	10	238	2,758	115.9%	218



相談支援センター アンパス

(1) 計画相談支援 <重点項目①②>

計画	対象者：障害福祉サービスを申請した障がい者又は障がい児 ・利用者本人、ご家族の状況や思いを聞き取り、ニーズや課題の整理を行う。 ・ニーズや課題に基づいた障がい福祉サービス等に関する情報提供を行う。 ・必要な障がい福祉サービスについてのサービス計画案を作成する。 ・支給決定後のサービス利用計画作成と障がい福祉サービス利用に関する調整を行う。 ・障がい福祉サービス利用後、一定期間毎のモニタリングと必要に応じて計画書の見直しを行う。
報告	<u>全ての項目について、実施できている。ニーズや生活状況に応じた「必要なサービス支給」について、丁寧にモニタリングを行いながら検討できている。</u>

(2) 支援サービスの質の向上 <重点項目③>

計画	①事業所内で定期的にケース検討を行う。 ②秋葉区ケース会議（事例検討等）に参加する。 ③その他必要に応じた研修に参加する。 ④安全運転、法令順守、事故防止に努める。 ⑤個人情報取扱要項に基づき、個人情報保護に努める。
報告	<u>達成できている。相談支援専門員としての資質向上に向けた研修だけでなく、サビ管や高齢者分野等の関係機関との連携を目的とした研修にも参加している。</u>

(3) 地域社会・関係機関との連携 <重点項目③>

計画	①安心して暮らすことができる地域社会の実現への貢献。 ②市及び関係機関、地域社会との円滑な連携、支援ネットワークの構築を図る。
報告	<u>関係機関との連携は概ね円滑に行うことができている。未就学児から介護保険への移行まで、個々のライフステージに応じて関係する機関は多岐に渡っているが、登録者の高齢化（本人もしくは保護者）に伴い、医療関係やケアマネ等高齢者分野との連携が増えている。</u>

事業別実施状況

特定相談支援

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	26	17	14	19	18	17	24	25	16	23	13	19	231
モニタリング	64	50	52	45	43	47	59	36	48	47	60	47	598
合計	90	67	66	64	61	64	83	61	64	70	73	66	829

事業別実施状況

障害児相談

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	9	13	8	7	5	10	4	3	10	4	11	5	89
モニタリング	9	11	18	12	13	13	9	7	13	10	4	20	139
合計	18	24	26	19	18	23	13	10	23	14	15	25	228

年度別実施状況

事業名	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	登録者数	計画	モニタリング	登録者数	計画	モニタリング	登録者数	計画	モニタリング
特定相談	203	237	614	217	240	587	219	231	598
障害児相談	81	86	131	69	75	150	71	89	139
合計	284	323	745	286	315	737	290	320	737

